

# 平成22年度事業報告書

平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

特定非営利活動法人 日本語多読研究会

## 1 事業の成果

今年度は、これまでのワークショップで養成された書き手を中心となって、学習支援ツールとしての読みものの開発をより広く行っていくため、読みもの作成会を毎月実施した。読みものを作成するとともに、朗読音声も制作した。日本語学習者に対して「多読法」による授業を行い、日本語を教える立場の者を対象に「多読法」普及のための研修会を開いた。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
日本語学習支援ツールの開発、出版事業	・日本語学習支援のための読みものの制作を行い、希望者に頒布。 朗読CD制作。 ・読みもの（アスク出版発行）の執筆、監	・毎月1回 13時半～16時半 ・4～6月毎週1回 11時～6時	・東京都新宿区または調布市 ・東京都新宿区	10～20人 ・5～7人	日本語学習者及び日本語教師・教育機関等不特定多数	138
日本語学習支援ツールを使った多読を中心とする学習法の実践と研究事業	・日本語学習者に対する多読授業	・4月～3月週1回	・東京新宿区	・2人	日本語学習者不特定多数	140
日本語学習支援ツールと多読を中心とする学習法の普及啓発事業	①読みもの作成ワークショップ ②英語多読体験講座 ③多読研修会 ④読みもの作成会 ⑤イギリス・オックスフォード、オックスフォードブルックス大学教師対象リライト研修 ⑥「多読のためのリライト講座」	①4月～7月まで月1回 ②6月6日 ③8月8日 ④9月から毎月1回、計6回 ⑤11月13日 ⑥10、11月、2月、3月	①東京都調布市、新宿区 ②東京都調布市 ③東京都調布市 ④東京都新宿区、調布市 ⑤オックスフォード ⑥東京都新宿区、調布市	①3～4人 ②2人 ③5人 ④3～4人 ⑤1人 ⑥1～2人	学習支援ツールに関心を持つ日本語教育関係者等 ①延べ55人 ②6人 ③41人 ④延べ52人 ⑤6人 ⑥16人	750
	・ホームページ運営	・随時	・法人事務所	・1人	一般市民不特定多数	
	・「多読のすすめ」冊子改訂	・4月～7月	・東京都新宿区	・5～7人	日本語教師・教育機関等不特定多数	

